

様式2 令和4年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクールくさつ)の実施報告および議事概要

1、日時・場所

	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会
日時	7月 6日(水)9時30分～11時20分	10月19日(水)9時30分～11時00分	12月9日(金) 9時30分～11時10分	2月 8日(水) 9時30分～11時15分
場所	山田小学校	山田小学校	山田小学校	山田小学校

2、委員の出欠

名 前	会長 副会長	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 角 広司		元校長	出席	出席	出席	出席
2 川那辺 孝六	会長	元山田学区まちづくり協議会会長	出席	出席	出席	出席
3 中島 民恵		地域コーディネーター	出席	出席	出席	出席
4 木村 桂		読み聞かせボランティア代表PTA会員	出席	欠席	出席	出席
5 増田 真美		PTA会長	出席	出席	出席	出席
6 久泉 次郎	副会長	山田学区まちづくり協議会会長	出席	出席	出席	出席
7 中島 清明		草津栗東交通安全協会山田支部	出席	出席	欠席	出席
8						

※名前に記されている印は、◎会長 ○副会長

名 前	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 井上 忠之	校長	出席	出席	出席	出席
2 西邑 祥明	教頭	出席	出席	出席	出席
3 山本 泰彦	教頭	出席	出席	出席	出席
4 宅間 信一	地域連携担当教諭	出席	出席	出席	出席
5					

3、傍聴人の有無

傍聴人	0人	傍聴人	0人	傍聴人	0人	傍聴人	0人
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

4、議題および主な意見

基本理念	施策の基本方向・項目	市重点	学校重点	基本施策	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会			
子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ	1豊かな心と健やかな体の育成	○	○	3 道徳教育・人権教育の推進	学校運営基本方針の承認について 主な意見 学校運営協議会の趣旨および学校運営基本方針を説明した。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うとともに、「やさしく まけない ダイナミック」を教育方針のキーワードとして学校運営を行うことについて、理解・承認を得た。	議題「ICTを活用した教育の推進」 概要 ICTを活用してこれからの時代に即した授業に取り組む。 主な意見 ・デジタル教科書をタブレットにも入れられるとよい。 ・児童はタブレット等のある生活があたりまえであり、慣れるのも速い。 ・ICT機器を使う学習と、従来の学習とのバランスが大切である。	議題「人権教育の推進」 概要 学校・家庭・地域が一体となって人権教育に取り組む。 主な意見 ・子どもの実体験をとりあげながら意識づけがされているのはよかった。 ・学習したことは、地域や家庭で体験することによって生活に結びついている。	主な意見 ・児童アンケートの「自分が好きである」は重要だと考える。自尊心は学校だけでなく家庭や地域もほめたり認めたりして一緒に育んでいきたい。 ・友だちのこと、いのちのこと、人の気持ちのことは人権教育を通じて児童に伝わっている。 ・生徒指導やいじめには、教職員が情報を共有しチームとしてしっかり対応している。先生が子どもの話を丁寧に聞いて対応しているのがわかる。 ・楽しくわかりやすい授業は子どもに伝わるので、基礎学力の向上の取組は今後も努めていけるとよい。 ・タブレットを使った学習に子どもは喜びを感じている。			
			○	4 いじめを根絶する取組の推進					基本施策番号(8)	基本施策番号(3)	学校評価について
			○	5 健やかな体づくりの推進							
				6 社会性や豊かな情操を育てる教育の推進							
				7 インクルーシブ教育の推進							
			◎	8 ICTを活用した教育の推進							
			○	9 読書活動の推進							
	2確かな学力の育成	○	10 基礎学力向上のための取組の充実	基本施策番号(15)	基本施策番号(15)	基本施策番号(15)					
		◎	11 英語教育の推進	議題「地域のよさを発見する体験活動」	議題「学校教育課程への支援」	議題「学校教育課程への支援」					
		○	12 教職員研修・研究活動の充実	現状の姿 山田小学校校区の強みを再確認するとともに学校と保護者と地域が取り組む。	概要 学校・保護者・地域の連携をもとに学校運営の充実を図る。	概要 学校・保護者・地域の連携をもとに学校運営の充実を図る。					
	3教職員の指導力の向上		13 教職経験に応じた人材育成の推進	主な意見 ・体験に終わらず「山田の誇り」につなげられるような学習が大切である。 ・体験学習による自尊心の高まりを目指し学校評価につなげたい。 ・体験活動では「まち協」と連携することも考える。	主な意見 ・学校のアプリを家庭でも使えるようにできると学校教育への支援がしやすい。 ・コロナで断念していることもあるが、できることで協力したい。 ・保護者にも協力していただける方がいる。	主な意見 ・保護者への公募をしながらい計画していく。 ・まちづくり協議会をとおして4年生の学習に協力していただける方とつながれたのがよかった。					
		◎	14 教職員の健康管理と働き方改革の推進								
		◎	15 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進								
		○	16 教職員の指導体制・学校支援体制の充実								
	4学校経営の充実		17 配慮を要する子どもへの支援体制の充実								
		○									
					成果および課題	・山田小学校校区の強みについて共有することができた。 ・学校・保護者・地域で体験活動ができるように考える。	・ICT機器は手段であり、学習のねらいを達成できたかが大切であると確認できた。 ・学校・保護者・地域も教育活動に協力していくと確認できた。	・学校・保護者・地域が一体となって人権教育に取り組むことの大切さを確認できた。 ・充実した学習が行えるように保護者・地域が教育活動に協力していくと確認できた。	・委員全員で学校評価を行うことで、来年度の学校運営において具現化していくことを多面的な視点から明確にすることができた。		